

本書は親展文書であり、申請者が目に触れることのないよう、証明者等で厳封の上、提出すること

(親展文書)

【記載例】

実務に関する証明書

(旧姓) (通称名) は、免許状にその記載を希望する場合に記入すること
 ※旧姓や通称名を確認できる書類(戸籍抄本等)の提出が必要

勤務(予定)校
 (ふりがな)
 氏 名
 (旧 姓)
 (通 称 名)
 生 年 月 日 年 月 日

生年月日は、和暦で記入

1 勤務状況

「年月数」は、月数単位で記入
 「勤務した期間」中、1か月に満たない日数は算入しない

勤務した期間	年月数 (a)	実労働時間 (a)	
年 月 日から 年 月 日まで		時間	
年 月 日から 年 月 日まで		時間	
年 月 日から 年 月 日まで		時間	
勤務しなかった期間	年月数 (b)		事由 (休職、産育休等の別)
年 月 日から 年 月 日まで			
年 月 日から 年 月 日まで			
年 月 日から 年 月 日まで			
計 (a - b)			

「実労働時間」は、残業時間を含めた、期間中の実労働時間数(合計)を記入
 ※1か月に満たない日を含んで、期間内すべての実労働時間を記入

- ・「実務証明責任者」は任命権者又は雇用者
 ※市町村立の保育所、幼稚園、認定こども園等は市町村長や課長等
 ※私立保育所、幼稚園、認定こども園等は学校法人・社会福祉法人等の理事長
- ・押印は、公印(教育長印、理事長印など)

上記のとおり事実と相違ないことを証明
 年 月 日

実務証明責任者 職氏名



- ・本書は、申請者が、3年以上かつ4,320時間以上、良好な勤務成績があることを証明する書類
- ・3年以上、4,320時間以上を満たすよう、勤務した施設ごとに1枚ずつ作成

備考 特例の対象として認められる勤務期間等(3年かつ4,320時間以上)について、複数の施設における勤務期間等を合算する場合は、それぞれの施設ごとに作成すること。

(裏面)

- ・認定こども園の場合は、こども園を構成するすべての施設を記入
- ・保育所の場合は、当該保育所の情報のみ記入

(親展文書)

2 勤務施設概要

施設名		電話番号	
所在地			
認可等年月日	年 月 日		

備考 認定子ども園の場合は、構成するそれぞれの施設の名称について、全て記載すること。

3 勤務評価

① 調査事項 (該当欄に○を付す)			
項目	優 秀	良 好	不 良
勤 務 状 況			
研 究 心			
計 画 性			
能 率			
指 導 力			
② 総合的所見			

上記のとおり証明します。

年 月 日

証 明 者 職 氏 名

印

- ・「証明者」は園長、保育所長など
- ※過去の経験者は、最終勤務の保育所等の長
- ・押印は、公印 (園長印、所長印など)